

平成26年10月1日

西日本弁理士クラブ若手会会員各位

西日本弁理士クラブ若手会
リーダー 山本 英明
担当運営委員 松岡 剛史

西日本弁理士クラブ若手会主催

研修 「基礎から学ぶクレームドラフティング」

拝啓 初秋の候、皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は若手会のためにご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、西日本弁理士クラブ若手会では、下記のとおり「基礎から学ぶクレームドラフティング」をテーマとして、研修を開催します。主として経験5年未満の方を対象としていますが、実務経験を有する先生方にとっても、他の先生方が書かれたクレームを共に検討する良い機会になると存じますので、ぜひ積極的にお申込みいただけますようお願いいたします。

当研修は、西日本弁理士クラブの会員のみならず、西日本弁理士クラブに興味を持っている若手弁理士の方、更には弁理士試験合格者で未登録の方にも参加して頂きたいと考えております。お近くに興味をお持ちの方がおられましたら、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。研修の後には懇親会も予定しておりますので、併せてご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

日時：平成26年11月10日（月） 18：30～20：30（18：00受付開始）

場所：日本弁理士会近畿支部室（明治安田生命大阪梅田ビル25階）

（<http://www.kjpaa.jp/wp/pdf/other/map.pdf>）

定員：50名 ※先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます。

受講料：西弁会員：無料／非会員：1000円（当日入会の場合は無料）

懇親会会費：4000円（懇親会は研修終了後2時間程度、場所は研修会場近辺を予定）

受講希望の方は、次頁の申込欄に必要事項を記入し、10月31日（金）までにFAX（06-6372-0066）又はE-mail（kitamura@nagatatokkyo.net:北村吉章）でご連絡下さいますようお願い申し上げます。

※この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

「基礎から学ぶクレームドラフティング」研修内容

講師紹介 弁理士 谷 和紘（弁理士登録 2002 年）

今回の研修の講師の谷 和紘（たに かずひろ）先生は、2001 年に大学院を修了後、特許事務所での特許業務を経て、2004～2006 年にシャープ株式会社で出願権利化業務をご経験され、2006 年から現在まで、プロフェック特許事務所（旧森下・谷特許事務所）に勤務されています（2009 年からパートナー）。KTK クレームドラフティング研究班の立ち上げ（2009 年）、知財管理における論文執筆（2011 年 10 月号）、弁理士会実務修習の講師ご担当（2011 年～）など、幅広く活躍されています。

講義内容 「クレームを作成する際に他の人がどんなことを考えているのだろうか？」とか、「自分のクレームの考え方正しいのだろうか？」って気になったことはありませんか。出来上った他人のクレームを見る機会は色々ありますが、出来上ったクレームに至る過程を見る機会は少ないと思います。そこで、本研修では、クレームを作成する過程を実例（機械）を挙げて説明し、クレーム作成時にどのようなことを考えなければいけないかを解説します。

-----<キリトリ不要>-----

【申込欄】 永田特許事務所 北村吉章 宛（FAX：06-6372-0066）

『基礎から学ぶクレームドラフティング』を受講します。

ご氏名 : (登録番号:)
ご勤務先 :
ご連絡先 : (携帯・自宅・勤務先)
E-mail :
会 員 : クラブ会員 [] / 非会員弁理士→当日入会 [する・しない]
懇親会 : 参加する [] / 参加しない []

質問事項 :
(特許実務上の悩み、
質問などお気軽に
ご記入下さい)

.....
.....
.....
.....

(ご記入いただいた個人情報は当研修の参加者管理目的にのみ使用し、他の目的には使用しません。)